三和新報
THE SANWASHIMPO
第627號　昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊　日曜・祝・祭日を除く　購読料1カ月50円
5月23日（水曜日）
発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

感光材料 現像焼付 引伸一般
カメラの田中
駅前大通り 電1860

自動式電話、來年度に切替
工費五億、庁舎は市役所前

日本電信電話公社うつぼ副総裁ら同公社幹部の来平によつて明らかにされた平電話局を自動電話に切替えする工事は急速度に進展、庁舎敷地が決り次第着工、電話施設工事も庁舎工事と併行して行い、三十二年度内に工事一切を完成 三十三年三月一日午前零時を期して平、内郷市内の共電式電話を一斉に自動式電話に切替えることになる。

庁舎は分庁舎から二百メートル以内に三カ所の候補地を挙げ、いま平市当局に土地買収の接しようを依頼しており近く決まれば建坪八百坪四階建（予定）の庁舎建築工事にとりかかることになる。なお施設工事費は庁舎建築費を合せて約五億円とみられている。

"番號配列は変る" 市内料金一通話七円

共電式から自動式になつた場合、現在の二千二百七十台を三千五百台、交換台も市内六台 十二座席市外十三台、二十六座席がなくなり、百名の交換嬢も極く少数に制限されるが、すぐ減員はせず他の部所に配置転換をやり、漸次減員の方法を採ることになつている。

こんど平に施設される自動式電話は四連式でいままでの一番が一千一番と番号配列が変ることになるが、現在の番号配列にそのまま一千番を加え繰り上げ番号にするということは出来ないようである。

また通話料は基礎料として一台一千八百円が六百円に下るが、市内通話は加入者毎に度数計を付け一通話七円、市外は現行通りといわれ、利用度数の多い加入者が自然と通話料金が高くなるという、いわゆる合理化料金になる。

電話を三千五百台に増やす 永峯局長の話

＝平局はブロックの集中局の前提として自動式に切替えられる、従つて常磐、磐城、勿来の各局も次期公社の計画にあるようだ。好間、草野豊間などは市内線にするかどうかは距離的に無理なところもあるが何んとかなるだろう。自動式になると配列番号が問題であるが、これは現在の一番を一千一番として全部が繰り上げ番号には出来ない一例だが一千二百一番から一千二百九十九番までの番号の場合、一千二百というダイヤルが頻々に使われるため、何時も話中という不便があるので収容限度を作定してリレー式に配列を決めていくことになろう。現在平局は加入電話が二千二百七十台だが、自動式に切替えまでに三千五百台に増やす計画で工事をする。なお切替えるまで自動式と共電式二台取付けておき三十三年三月一日一斉に自動に切替える方法をとりますから加入者には不便をかけない。

天気予報も自動的に聞ける

平電話局では自動式電話に切替えになれば毎日小名浜測候所の天気予報をテープ・レコーダーに吹き込み、一定のダイヤルを回すと自動的にその日の天気予報が受話器に流れるという加入者へのサービスも企画している。

赤井嶽と商店街の繁栄

赤井嶽の講中募集が二千名を突破し、赤井嶽を戦前に復興させようという声が町のそこ、ここからもり上つている。古老の話によると赤井嶽は成田山以上の格式をもつ名さつであつて、磐城の一隅におき忘れられているのが、そもそもおかしいということだ。

信仰は、その人々の自由であるから赤井嶽に登らず千葉の成田山に参詣しても何ら差支いないわけだが、ここでわれわれ地元民の考えねばならぬのは折角このような有名で格式あるお寺があるのに、これをこの地方発展のためになぜ役立てぬかということだ。もちろん、仏さまや神さまを商売に利用すべきではないが、観光地の発展には神社、仏閣を一枚加えることが必須条件になつているようだ。赤井嶽を天下に知らせ、善男善女を石城の地によぶことは、とりもなおさずその土地の繁栄とむすびつく。これは成田山や善光寺、ちかくは竹駒稲荷の例をあげるまでもない。

赤井嶽も年一回の大祭を二回か三回にふやし、毎月一回は平市で「赤井薬師市」をひらくということにでもすれば、商店街に新しい活気を注ぐことになろうそのためには、参道の改修や山門の建設 娯楽設備などを整備し一大観光地として、つねに県外から客をよぶ努力を払わねばならない。信仰とはいえ、早い話は物見遊山が半分である。講中がたとえ何千名にふえようとも赤井嶽そのものの整備、地元民の情熱がなければ、入つた講社の人たちも次々に脱会するようなことになる。いま平旅館組合の人たちが、駅前にネオン建設の運動をしているが、これなどは旅客に赤井嶽の存在を知らせる方法としてまことに結構である。

28日から業務開始 国民金融公庫平支所

職員の採用など準備関係で開店が遅れていた国民金融公庫平支所は二十八日から業務をはじめる。

長倉坑で落盤一名重傷

二十三日午前七時十分ごろ常磐炭鉱長倉五坑南坑内で落盤があり枠入れ作業中の採炭夫魚津忠太郎さんは下敷となり左手首骨折の重傷を負つた。発破のためゆるんだ枠の取替え作業中らしい。

土砂くずれで 住家ペチャンコ 家族四人危うく逃れる 磐城

昨夜からの雨で磐城市にガケくずれがあつた。二十二日午前五時三十分ころ磐城市下神白船入一六九馬目進平（四七）さんの裏山高さ五〇米附近から、突然土砂が馬目さんの家屋に崩れおち、平屋建一五坪を破かいした 幸い進平さんは病気で入院、妻アキさん（四〇）と長男久雄ちゃん（一五）三男繁夫ちゃん（三）は物音に驚ろいて戸外に逃げたためかすり傷一つなく無事だつた損害約十万円。

棒で殴り重傷 土工のケンカ

常磐市天王崎一一土工小山武（三五）は二十二日午前八時ごろ同市水野谷字龍ガ沢地内常盤炭鉱鹿島坑選炭場建築現場で作業中、同僚の磐城市本谷字豆腐内三〇土工渡辺譲孝さんとささいなことから口論となり附近にあつた長さ三尺の角棒で両肩 右腕を殴り三週間の傷をおわせ常磐署につかまつた。

病を苦に首つり

二十二日午後二時ごろ平市中平窪農業根本太平さん（六五）が自宅入口で首吊り自殺しているのを妻のツルヨさん（六〇）がみつけ平署に届出た。病気を苦にしたらしい。

26日、平三小と小名一小の親善野球

平第三小学校と磐城市小名浜第一小学校の親善野球大会は二十六日平第三小グラウンドで行う。

"水産業者の生活守れ" 磐城 日ソ國交回復縣大会

日ソ国交回復促進県水産業者大会は二十二日小名浜漁業組合会議室に関係者約六百名が集つて行われ小野義一氏はじめ来賓の祝辞のあと日ソの国交をすみやかに回復して水産業者の不安を除けと次のような決議を行い、河野農林大臣の帰国を待つて陳情することになつた。

▽日ソ交渉の妥結は北洋安全操業のためのみならず両国の平和的関係樹立に寄与するもの極めて大きい、よつて政府および政党は日ソ早期復交の達成に努力されたい。

▽われら水産業者は政府並に政党に万幅の信頼をおき政府の指示に従つて独航船の出漁体制を完了した経緯にかんがみ政府並に政党は責任をもつて関係者の生活擁護のため万全の措置を構ぜられたい。

勿来臨時市會廿六日

勿来市臨時市会は二十六日午前九時から植田小学校講堂で行われる議案次の通り。

▽市税条例一部改正▽財産区管理会設置条例設定▽固定資産評価審査委員会委員選任（四件）▽臨時出納検査立会人互選▽地方財政再建促進特別措置法の適用申出について。

廿八日、常磐定例市会

常磐市定例市議会は二十八日午前九時から市役所会議室に開き次の九議案を附議する。

▽専決処分▽市税条例一部改正▽手数料条例一部改正▽国民健康保険条例一部改正▽都市計画条例制定▽火災予防条例制定▽財産取得について▽湯本二小改築▽湯本二中増築▽青年学級開講

植林1町5反全滅か 内郷でクヌギカレハ発生

内郷市宮町薬谷茂三郎さん所有のクヌギ林一町五反に「クヌギカレハ」が発生クヌギの葉を食い荒しているのを薬谷さんが発見（石城林務駐在員室に届出た このクヌギ林は二年から六年生の植林地帯で幹や枝にクヌギカレハの幼虫が群生して葉を食い荒しておりこのままではクヌギ林が全滅に瀕するので林務駐在員室と内郷市役所であすころから強力なBHC、ホリドール液の散布によつて防除に乗り出すことになつた。話によれば同地内一帯にわたり昨年ころから発生していたものらしく、サナギにかえる八月ころまでに徹底的に撲滅しなければ他のナラ、桜などにも被害発生の危険がある。

組合長に神谷氏 平養豚組合発足

平市養豚組合の発会式は二十二日午後一時から公会堂日本間に約百名が集つて開き、規約審議、役員選出ののち三十一日に総会を開き品種の改良、販路の拡張について協議することになつた。

▽組合長神谷市郎▽副組合長志賀季三郎、久田藤之助

明後日シカが来る 松ガ岡公園に

既報＝平カ行会のキモ入りで松ガ岡児童遊園地に寄附されることになつた金華山のシカ四頭は明後二十五日お目見得する。まだ遊園地の設備ができていないので当分オリの中に入れておくがサクができしだい可愛い姿をみせる。

前科者暴れ込む

内郷署は二十二日同市高坂町三本杉二九暴行前科一犯土工石川清吉（三〇）を住居侵入ならびに暴行の現行犯で捕えた。石川は同夜七時四十分ころ同市高坂町立野土工今野鶴次郎さん（四七）方によつぱらつてあばれこみ今野さんをなぐつたりけつたり乱暴をはたらき急行した後藤巡査に格斗の末捕つたもの。

一位は阿部万吉さん 常磐観光写真入賞者

常磐商工会議所では観光写真の募集を行い応募作品五十八点の審査を東京都富士写真KKに依頼していたがこのほどきまつたので六月十日ころ公民館で展示会をひらくことになつた。入賞者次の通り。（カツコ内は題名）

▽一等阿部万吉（新道）▽二等佐川清（辰の口より常磐市をのぞむ）阿部市郎（成田山）▽三等阿部市郎（磐崎山神社）滝作重（山神社より霊峯湯の岳をのぞむ）立花精一（自治会館前広場）▽佳作阿部万吉（湯本鉱全景）阿部市郎（成田山 滝作重温泉街の夕暮）立花精一（ズリ山）

天気予報

【今晩】小雨
【明日】北よりの風、朝晩ところにより小雨、日中は晴間が多い

パーマ見習
委細面談マルマン美容室 平市紺屋町（土橋通り） 電四八九

時計なら
チケット御利用下さい
高速度時計修理器設備
スイス堂
平市五丁目電1861

◎今宵の楽しさに
◎当地随一の高尚なふん囲気！
スタンド バー らんぷ
湯本温泉横町 電話四二八番

ポリエチレン袋 セロハン袋（ロール）
サトー商會
平駅前通 電1823

味自慢
寿し 関川
平市紅小路（江戸川主人となり） 電一一〇九番

ぎんざ ヨシダ
TEL499

壁の塗り替えは
素人で簡単な
ール塗料
大谷建材
平市紺屋町 電三六六

お食事は
マルトモ食堂
平4丁目 電570

外科・内科
放射線科
石井医院
小名浜第一小学校前
TEL四七二

海岸一帯を縣立公園に
磐城市観光協で陳情

磐城市観光協会はこのほど開いて新役員を決めたあと、水族館の建設促進と同市内の海岸線一帯を県立公園に指定させるため県に陳情を行うことになった。磐城市には小名浜商工港、江名、中の作などの漁港を始め渚から泉までの海岸線一帯は通称〃三保の松原〃とまでいわれる風光明びな景勝地である。また小名浜港近くの三崎から江名にいたるところは奇岩化石が多く七浜随一の名勝である。

会長に斉藤晃氏
磐城市の観光協役員

磐城市観光協会総会はこのほど市役所小会議室で開き、次のように役員改選を行つた。会長斎藤晃、副会長吉田勝彦、永山六郎、吉田善八、理事小野一、木幡直、秋山一郎、佐藤信雄、滝内進、高木信之、佐原久治、監事黒川亀雄、飯塚勝、顧問浦田文次郎 草野庄平。

〃！！！！！！！ポン中をなくそう〃
六月廿日まで撲滅月間

「覚せい剤の使用者をなくそう」と県では廿一日から来月二十日までを覚せい剤禍撲滅期間と銘打つて覚せい剤による弊害の絶滅を図る。なおこの期間中適当な組織をつくり自主的に撲滅運動にのり出すことになつた。

万屋家具店開店

平市四丁目元丸万家具店跡にこのほど万屋家具店が開店した。

炭鉱権威者招き講演会

二十四、五日常炭鉱で東北鉱山学会及びワイヤロープ研究会主催の講演会は廿四日午前十時、常磐炭鉱自治会館、廿五日は午前九時から同炭鉱神苑クラブの二会場で二日間にわたりそれぞれ斯界の権威者を招いて盛大に行う。廿四日（自治会館）午前十時半から東北鉱山学会十六回総会と午後一時から午後五時まで高田産業技師長、西岡多三郎氏の「最近の採炭技術の動向と技術者の責任」ほか三氏の講演。廿五日午前九時から神苑クラブでは研究発表会は東北大教授渡辺嶽氏の「常磐炭の自然発火に関する研究」ほか十三氏の講演を行うほか、廿六日は三班に別れ常磐炭鉱茨城鉱業所、日立工機、磐城セメント四倉工場などを見学する。

鉄道家族慰安会

平鉄道クラブは二十九、三十の両日、正午とヨル五時の二回、平市公会堂で演芸と映画の職員家族慰安会をテイチク専属真木不二夫と照千代と軽演劇ボンボン一座一行を迎えて行う。

人の往来

▽大村平旅館組合長ら組合幹部は二十三日県旅館組合総会のため磐城市へ。
▽小名浜海上保安部あさちどり船長福善俊雄（三保正）同機関長阿部正一（保正）はこのほど着任。
▽平市ひかり座柳内事務員は二十二日上京、二十三日帰平。
▽秋田大学鉱山学部赤尾教授、山形県田川炭鉱原部長、常磐炭鉱越智所長、高萩炭鉱柳沢所長、重内炭鉱志賀所長、日曹赤井炭鉱古瀬所長、大日本勿来炭鉱佐々木所長らは坑口開通専門分科会出席のため二十二日来平。
▽平税務署門馬署長は二十二日郡山市へ。
▽石城財務事務所税務課徴集主任坂本主事は二十二日磐城市へ徴集用務で出張。
▽同課賦課主任織内主事は二十二日軽油引取税の課税用務で常磐市品川白煉瓦工場へ。

魚菜市況
ニンジン五十円値上り

青果 ニンジンが品不足のため五十円の値上りをみせた。▽ダイコン四〇—一〇〇▽ゴボウ六〇—一二〇▽ニンジン二〇〇—二五〇▽ジャガイモ九〇—一二〇▽サツマイモ六〇—一五〇▽サトイモ六〇—一五〇▽ホウレンソウ（一把）四—一一▽アオナ（一把）一円五〇銭—六〇銭▽カブラ（一把）七—五〇銭▽ニラ（一把）四—一▽フキ（一把）二五—五▽タケノコ一八〇—一一〇▽ハタマネギ（一把）三—一。

タイは千円まで

魚 全般的に値下り気味。▽イワシ一六〇▽サバ一二〇—七〇▽キチジ一七〇—一三〇▽ナメタ三〇〇▽タイ一、〇〇〇—九〇〇▽ドンコ一五〇▽メヌキ三三〇—三〇〇▽ヤナギ五五〇—五〇〇

横綱専用

○…バンドを腹のずつと下の方でしめている平署の折笠警部補「係長さん大分ズボンが下つてますね」といわれたら下腹をクツとつきだし「僕のはズボンをはくようにできてるんじやあないんだ。横綱とか化粧どんすをしめるのに都合よくできてるんだよ」と怪気焔

厄を拂う男

○…「署長さんがきたらさつぱり事件がなくなりましたね」と五十嵐平署長にいつたら「私は厄払いにできてるんだね。永い警察官生活中転勤になつた土地は、不思議に血なまぐさいのがなくなるからね」と嬉れしそうな悲しそうな顔をした。

醉調サノサ節

○…平市下神谷の市営住宅にいる或る酒好きの青年、晩酌はおきまりのことながら、酔うほどに飲むほどに陽気になり、美声？をはりあげて名調子？のサノサ節とくるまるで隣近所に「今晩も飲んでますよ」といわぬばかりだと奥さんのこぼすこと、こぼすこと…。

誰れにも負けない

○…平石炭支局の千葉炭業課長は学生時代に鳴らした水泳選手であつたそうだ、そのためかスポーツの話が出ると何時も「野球はニガ手だが水泳だつたら誰れにも負けない自信がある」と意気揚々としている。だが最後に声をおとして「まあ、相当練習を積んだあとならね」と言うことを忘れない。

十年頑張る

○…「なんでも十年間やらんとモノにならん」と常磐市湯本公民館長の若松さんがおつしやる。若松さんは弁護士をはじめてから八年になるとのことだがなんだかこのごろ法律に自信がなくなつてきたんだとのこと。これは逆にわかつてきたからだろうとのことだがとにかく何かに没頭できるということは幸福で幸福というものは自分がきめることだから十年間は頑張り通すという。

今晩のラジオ

◎NHK第一
六・〇〇＝シンプン▽物語
六・二五＝七つの誓い
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝即興劇場
八・〇〇＝落語
九・〇五＝ニュース解説
九・一五＝希望音楽会
九・四〇＝ラジオ喫煙室
一〇・一五＝ある日ある時
一〇・四〇＝風流歌草紙

◎ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝福島むかしばなし
六・二五＝スイトコンサート
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝人情馬鹿物語
七・三〇＝演芸甘辛亭
八・〇〇＝素人物まねコンクール
八・三〇＝浪曲落語
八・五〇＝民謡クイズカード
九・〇〇＝明色アベック歌合戦
九・三〇＝花嫁募集中
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

近日上映 映画紹介

女の足あと
平館 1日から

青年官吏浜田孝一は成る夜突然見知らぬ田舎娘の来訪を受けた。平山のぶというその娘は彼がさきごろ転課した際に出した挨拶状を持つていたが全く一面識もない女だつた。信州の旅館で女中をしていた彼女は東京からの旅行者で浅黒い精力的な浜田孝一と名乗る青年に心惹かれ、二週間滞宿中に身を許したが、その際手渡されたこの葉書を手がかりに彼を訪ねて上京して来たのだつた。だまされたと知つた瞬間、期待に胸はずませていただけに彼女の失望は大きかつた。頼る先もなく途方にくれたのぶは理性を失い、その夜投身自殺を図つた。

病院に助けられたのぶは、所持品の葉書から浜田家に通知され、良二は青年らしい人道論からこの女を引取つたが、孝一はそれに対し、のぶに冷たく当つた。

純潔とは生死の問題か

必ず真犯人を探すという孝一の潔癖な態度は、この古傷を忘れようとしているのぶにはかえつてたまらなく、置手紙をして家出した。

町へ買物に出掛ける途中、のぶは偶然孝一に会つた「会えてよかつたね。又僕の家に来たらどう？」……そういう彼の態度は以前とはがらりと変つていた。あの事件以来、不徳義漢を憎む気持がやがてこの不幸な女性に同情を覚えさらに愛にさえ変つていたことを彼自体も気附いていた。のぶは久しぶりに心くつろいだ自分を発見した。

その夜送つてくれた自動車の中で、問題の男がボールベアリングの会社に勤めているともらした事があるのを彼女はふと思い出した。折角掴めそうな孝一との好運を前に、何か心残るのを恐れた彼女はその事を告げずに。〃順介だ〃……孝一はとつさにそう感じた。

翌朝、孝一は彼女を家に戻つていた順介と対決させた。いまはもうはつきりとのぶを愛している孝一は それ故なおさらそのことをゆるがせにして置けなかつたのだ。彼 順介こそのぶにとつて処女を捧げた忘れがたいあの時の人だつたが、彼かただ押し黙つているのを見たのぶは「私この方知りません」と悲しく叫んだ。のぶは忘れ難い順介にひとこと自分の名を呼んでくれたらという期待を裏切られ、一方あまりに厳しすぎる孝一の潔癖さにも耐えられなかつた。この事件に悩む順介はその夜不注意で自動車にはねられた。死の床にかけつけたのぶに順介は心からあやまり、孝一にのぶを頼むと一言するとあつけなく息を引き取つて行つた。

「のぶさん！」孝一の悲痛な声も耳に入らないかのように、のぶは背を丸め肩をふるわせながら夜の闇に消えて行つた。

キャスト

平山	のぶ	有馬稲子
浜田	孝一	佐田啓二
同	良二(弟)	石浜朗
同	かね子(母)	杉村春子
安宅	順介	大木実
同	ゆきの(姉)	文野朋子
上田	なみ(のぶの友人)	淡路恵子
	正子	小林トシ子

今晩の映画 18日〜24日

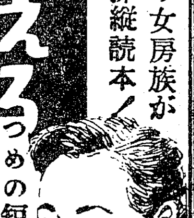
平市
◆聚楽館(28日まで) 重役室 真昼の暗黒 (六、五〇)
◆世界館 新妻日記 残菊物語 (七、〇〇)
◆平館 十九の春 白い魔魚 (七、二〇)
◆ひかり座(28日まで)宇宙水爆戦 地獄の戦線 (七、〇五)
◆東映 ヒマラヤの魔王 飛剣鷹の羽 (七、四六)
◆民劇(27日まで)おとぼけ放射能 天国は何処だ 女房族は許る (六、三〇)

内郷市
◆第二いわき(24日まで)又四郎喧嘩旅 ほまれの美丈夫 忍術左源太 (六、三〇)
◆綴映劇(24日まで) 父と子と母 泉 (六、三〇)

常磐市
◆湯本座 女房族は許える 風船 (六、三〇)
◆常磐座(24日まで)マンボ石松踊り 息子一人に嫁八人 石松故郷へ帰る (六、三〇)
◆三函座(24日まで) お化けか籠 春のみづうみ 火花 (六、三〇)

磐城市
◆小名浜東映(26日まで)風雲将棋谷 継母 (六、三〇)

①映画題名は上映順
②は夜の部上映時間



同時上映 続イカサマ紳士録 おとぼけ放射能（ナイスの六さんより）
23日→27日 民劇

内科 小児科 蓬來医院 平市新川町12・電1031

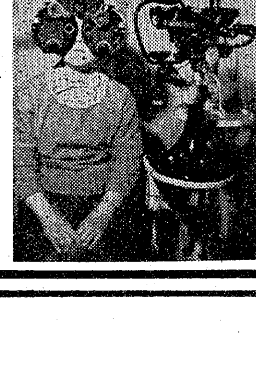
旅館 掬水館 平市田町 電四

祖國印 地下足袋 運動靴 長靴 袋屋本店

呉服と服地 ㊗北川 平市一丁目 電三九四番

㊫ 紙製品 文具・紙 電1891 夜間313 魁文堂卸売部

検眼機の完全ユニツト ドイツ式他覚検眼機 AOC 自覚 検眼機



玉屋眼鏡店 平市二丁目 電九一〇

各国時計 コロンビア・ビクター・ラジオ 電蓄レコード・楽器オルゴール パイロツト万年筆 時計は金光堂 平5. TEL 195

榮養随一 美味第一経済的にもお肉は一番お徳用！！ 牛肉の緑屋 本店 平市一丁目 電五三九 支店 平市中央通 電七九四